

第20回全国高等学校定時制通信制バドミントン大会 東京都男子代表チーム優勝

8月16日(木)から19日(日)、第20回全国高等学校定時制通信制バドミントン大会が神奈川県小田原アリーナで行われました。各都道府県代表47チームが集まり、団体戦、個人戦ともに、熱戦を繰り広げました。本校の伊藤大和さんは、個人戦と団体戦で出場し、団体戦では、東京都男子代表チーム(以下、各チームは都府県のみ表記)の第2シングルスで出場しました。団体戦は、第1ダブルス、第1シングルス、第2シングルスで対戦し、2勝したチームが勝利となります。東京は、第1回戦はシードで第2回戦に進み、奈良と対戦しました。その後、愛知、岡山、神奈川県Aと対戦し勝ち進み、決勝戦は北海道との対戦でした。第1ダブルスは惜しくも敗戦、第1シングルスが勝利し、残る第2シングルスの勝敗で東京都の優勝が決定するという緊張感のある状況で伊藤さんが出場しました。セティング(延長戦)になるほどの接戦の末、見事勝利をおさめ、東京が全国優勝しました。個人戦では、男子94名の出場者のなか、1回戦から3回戦と勝利をおさめ、4回戦で今大会準優勝の選手と対戦して惜敗し、ベスト16位になりました。今回の経験を活かし、今後もさらに部活動に励んでほしいと思います。(バドミントン部顧問 教諭 高橋 正憲)



会場の様子



試合中の伊藤さん

全国大会で優勝できたことは、これまでのバドミントンキャリアの中で至上の喜びでした。団体メンバー6名全員が違う学校に所属していたこと、1年生は自分だけだったことから、チームにうまく馴染めるか不安でしたが、先輩方にとっても親身に接してもらい安心して試合に臨むことができました。また、監督やコーチを始め多くの方の手厚いサポートがあり、このチームワークの良さが全国優勝の大きな要因になったと実感しています。優勝を決めた瞬間の喜びは、今でも鮮明に湧き上がる大切な思い出です。来年は個人戦でも入賞できるように日々努力を重ねていきたいと思っています。そして、目に見える形、見えない形で支えてくださった方々、お世話になった方に感謝します。ありがとうございました。(情報科2部 1年 伊藤 大和)

上記の他に自転車競技部、卓球部が定時制通信制全国大会に出場し、自らの持つ力を発揮しています。自転車競技では、女子2kmインディヴィデュアルパーシュートで1位・3位でした。本校は、生徒の前向きな様々な取組を応援しています。(副校長 藤田 豊)